

こう だ 甲田ゆり子NEWS

生まれ育った中野を笑顔輝くまちに



vol.031

発行元：中野区公明党議員団
■2022年 新春号

2021.2.26 令和3年度予算に対する 総括質疑に立ちました

1. すべての人への地域包括ケアシステムについて

介護保険と介護資源について/医療資源について/困窮者支援について/福祉の窓口とアウトリーチについて/子どもの地域包括ケアと新たな児童館について

2. 子育て支援について

子ども食堂と食の支援について/ひとり親家庭支援について/妊娠・出産・子育て・トータルケア事業について/保育について/学童クラブについて/出産応援事業について

3. 健康福祉施策について

糖尿病重症化予防について

質問



2021年5月 中野区議会は後期へ

5月24日、後期(任期の後半2年間の)議長・副議長が都議会議員選挙が行われ、議会体制が変わりました。甲田ゆり子は、子ども文教委員会の副委員長を拝命。また、危機管理・感染症対策特別委員会の委員となりました。

2021.9.13 令和3年第3回定例会 一般質問に立ちました

1. 子どもの地域包括ケアと児童館について

2. 障がい児の包括ケアについて

3. 子ども・若者支援センターについて

4. すこやか福祉センターについて

5. 産前産後の支援について

6. 西武新宿線沿線まちづくりについて

7. 学校における動物飼育の推進について

質問



2021.9.13 一般質問録画中継 ▶▶▶

お知らせ

令和4年第1回定例会は、2月10日～3月25日です。閉会中も委員会等が開かれることがあります。日程は中野区議会ホームページをご覧ください

<https://kugikai-nakano.jp/nittei.html>



区民相談(生活相談)件数

2020年11月～2021年11月…456件
累計2,876件

*2011年5月初当選時より累計

二〇二一年(令和三年)は、一月から九月まで、緊急事態宣言とまん延防止等重点措置期間を繰り返して、東京都では措置が無かった期間が九月間でわずか二十八日という、我慢に我慢を重ねる年となりました。

新型コロナウイルスに罹患された方々には、改めて衷心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。公明党議員団は、生活や健康にかかわる多種多様なご相談を受け、皆さまの切実なお声を反映するため、区政だけでなく、都議会・国会にも連携してまいりました。

厳しかった(八月の)第五波の最中には、崩壊状態となった保健所・医療体制の対応策に追われていきましたが、皆さまのご協力によりワクチンの接種が加速度的に進み、感染拡大の波は急激に収まり、希望がみえてまいりました。

しかしながら、未曾有の感染症・新型コロナウイルスは、新たなオミクロン株の出現で、まだまだ油断できない状況です。今後とも私は、皆さまの笑顔輝く中野の未来を拓くため、全力で働いてまいります。

新しい年が皆さまにとって幸多き一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

甲田ゆり子



最新TOPIX

中野区も「子育て世帯への臨時特別給付金」(10万円)は、現金一括給付に

総選挙にて公明党が公約に掲げた「未来応援給付」2か月で実現

～子どもたちの未来を応援する子育て支援策として～

18歳までの子どもに一律10万円(子育て世帯臨時特別支給給付金)は、児童手当と同様の所得制限が付いたことは残念でしたが、当初、2回に分けるとの決定があり、12月10日中野区議会にて、5万円を先行給付する補正予算を成立させました。その後、国からの変更通知により、「10万円を現金一括給付も可能」

とされたことで、急きょ中野区は現金一括給付としました。(12月17日臨時議会を開催、全会一致)これにより、児童手当給付世帯には2021年末に振込みされました。



注意!

16～18歳の子のみの世帯は申請が必要(対象者は1月に届く案内でご確認ください)支給対象者の詳細は、中野区ホームページにて検索ください

甲田
ゆり子
連絡先

公明党控室… TEL.03-3228-8875 FAX.03-3389-8680
ブログ…………… <http://koudayuriko.com/blog/>
Eメール…………… kouda-yuriko@aioros.ocn.ne.jp
Instagram…………… https://www.instagram.com/kouda_yuriko/
Facebook…………… ネット検索…甲田ゆり子
ホームページ…………… <http://koudayuriko.com/>



ツイッターは
こちら



2021年・甲田ゆり子推進 区政の主なNEWS

女性の貧困対策・生理用品の無償提供を開始しました

公明党(中野総支部)から区長へ3月15日緊急要望書提出で実現

- 廃棄予定の防災備蓄品の生理用品を無償配布。
- 民間企業の協力を得て広告収入を活用した機器の設置。



区役所庁舎の個室トイレ内でスマホをかざすと生理用品(1個)を提供

子ども食堂の拡充、フードバンク・フードパントリーの活性化を強力に推進

「子ども食堂運営助成金」の年間予算を増額!

さらに補正予算で「配食・宅食・フードパントリー」の実施・充実のための経費助成金を増額しました。



「中野区子どもの権利条例」の策定を推進

いよいよ今年度中に条例策定へ

2021年6月、子どもの権利擁護推進審議会から答申を受け、12月の子ども文教委員会に「(仮称)中野区子どもの権利に関する条例案に盛り込むべき事項について」が報告されました。パブリック・コメント手続きを経て、2022年3月に条例策定予定です。



甲田ゆり子は、2014年より、「中野区において子どもの権利条例をつくるべき」と訴えてきました。児童相談所の設置(都からの移管)と時を同じくして「子どもの権利条例」制定が実現します。

子ども・若者総合支援センター(「みらいステップなかの」)が開設

子ども・若者支援センター(含:教育センター、子ども家庭支援センター、児童相談所)と、中野東図書館の複合施設が開設されました。この中に、子ども家庭支援センター、教育センター、本町図書館、東中野図書館がそれぞれ移転しました。



西武新宿線(中井～野方駅間)地下化の工事が進み、中野区と西武鉄道との協議がようやく本格化へ



今後のスケジュール(予定)

令和3年度～	● 西武鉄道株式会社及び東京都と今後の検討の進め方や会議体の設置に向けた調整・確認
令和4年度～7年度	● 鉄道上部空間活用方向性の整理 ● 説明会の開催等による区民等からの意見の聴取・調整 ● 鉄道上部空間活用方針の策定
令和8年度	● 鉄道上部空間活用計画の策定 ● 連続立体交差事業(中井駅～野方駅間)完了予定

※2021年10月11日 中野駅周辺整備・西武新宿線沿線まちづくり調査特別委員会資料より

新区役所庁舎整備にあたり、生活保護課の庁外移転計画は変更へ

区有施設整備計画を2021年10月策定し、「(案)」の段階から大幅に変更しました

【経緯】

説明ないままの新庁舎設計変更区議会騒然

基本設計時には示されていなかった「生活保護課の庁外移転計画」が、実施設計直前の2020年3月の庁議にて決定され、議会や区民へ明らかになったのは同年10月でした。大きな方針変更であるにもかかわらず、報告もなく決定していた事に議会から疑義が噴出し、公明党は、生活保護課に関する執務スペースのレイアウト変更を再検討するよう要望。令和3年度予算には「意見」を付すことを提案し、全会一致で賛成となりました。

その後も公明党議員団は、生活困窮相談等で来所する方々のプライバシーと利便性、人権を守る観点から、基本設計時の方針(新庁舎内)に戻すよう強く主張しました。

結局方針を元に戻す

区は当時、スペースの関係で生活保護課の執務室は庁外へ出すとの一点張りでしたが、その後、他会派・無所属からも同様の疑義が次々と出され、ネット上でもこの話題が炎上すると、区は結局、2021年10月、方針を転換しました。新庁舎内に入る予定であった社会福祉協議会を元の場所(スマイルなかの)に置き、生活保護課は庁舎内に戻すとの変更が発表されました。社会福祉協議会は新庁舎に入ると区から言われ準備を進めてきていましたが、時機を逸してしまったことで中途半端な解決となりました。区の前までの進め方には非常に問題があり、大変残念です。

新庁舎開設までの工事スケジュール

令和3年	7月 新庁舎建設工事着手(32か月間程度を予定)	令和6年	2月 竣工(予定) / 5月 開設(予定)				
平成30年度(2018年度)	平成31年度(2019年度)	令和2年度(2020年度)	令和3年度(2021年度)	令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)	令和6年度(2024年度)	
基本設計		実施設計		建築工事		竣工	開設



児童館半減計画の提案(廃止条例議案)は否決

条例議案・・・朝日が丘児童館、新井薬師児童館、大和西児児童館及び弥生児童館の4館を廃止とするもの

2021.12.10 本会議の採決結果

反対	● 21 自民9 公明8 無所属4
賛成	● 20 立憲9 共産6 都ファ2 無所属3

【経緯】

児童館を18館から9館に集約するとして、廃止される9館が示される

区は、「前区政では全廃の方針であったのに対し今回は9館残す」「新たな機能を備えた児童館をつくるためには館数を減らすしかない」と説明しましたが、これには、多くの区民・地域子育て支援団体から多数の意見が寄せられました。

反対理由・問題点

甲田ゆり子は、今の社会的課題に対応できる児童館にするために、相当の抜本改革を行ってでも身近な地域に子ども施設を残すことを要望してきました。また、前区政では児童館を即全廃にする方針ではなかったため、異論があります。

まだ議論が不足したままであり、いくつもの問題点があることから、公明党議員団は反対討論を行い、先行する4館の児童館廃止条例議案に反対しました。



反対討論の内容や反対理由詳細については、甲田ゆり子オフィシャルブログに掲載しました。

※中野区ホームページ(令和3年7月更新)より